

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



揺れる思い 体中感じて



第2クォーターの発表会からおよそ10日間の秋休みを経て、本日より第3クォーターが始まりました。

休みの間にも、直接お家の方々とお話する機会があったり、学年通信にもいくつかお便りを寄せていただきました。

その中から、いくつか紹介させていただきます。

“こんにちは。

2Q が無事終了し、こどもたちはもちろん、先生方もお疲れさまでした。

発表会でのこどもたちの成長に大変驚きました。全員が堂々と大きな声で自信を持って発表しており、入学式の自己紹介の時のことを思い出すと全員の成長にただただ感心するばかりでした。

英語の発表はもちろんですが、キーノートを使いこなす一年生たちには驚きです。

先生方の指導力とそれに応えるこどもたちは素晴らしいですね。

自分のこどもだけでなく、SOLAN のこどもたちの成長がますます楽しみになりました。

ありがとうございました。

2Q の振り返り動画、たくさんの写真と動画ありがとうございました。

家族で楽しませていただきました。

1Q の振り返り動画はアップされていなかった気がするので（アップして

くださっていたすみません）もしできればお願いしたいです。

子どもたちの成長をともに喜んでもらえること、そしてこうやって言葉を寄せてもらえること、本当にありがたく思います。

写真や映像を担当してくださっている増田さんも、子どもたちのそうした変化や成長を日々フィルムに収め、編集し、届けて下さっています。

以前も書いたかもしれませんが、私は公立で勤めていた時は、撮影も編集もアップロードも全て一人で行っていました。

やっていたからこそ分かるのですが、音楽や写真の選び方も、曲のテンポと切り替えのタイミングをばっちり合わせる丁寧な編集も、写真と映像の組み合わせ方にも、全てに愛が詰まっていていつも感激しています。

第 3 クォーターも、様々な形で子どもたちの変化や成長の道のりを紙面でお伝えしていきたいと思っています。

1 学期にお見せした映像のショート版とロング版、改めてこちらに掲載しておきますので、どうぞご覧ください。

きっと、この半年間の成長の道のりが見えてくるはずです。

ショート版

https://youtu.be/QZTJpEbBN_c

ロング版

<https://youtu.be/MEPEwDUZAGg>

もう一通、お家の方かたいいただいたメッセージを抜粋で紹介させていただきます。

(前略)

私たちは誰かにほめてもらうために
子育てをしているわけではありませんが、
やはり我が子をほめていただくと嬉しいですね。
SOLANの親御さんはそれが相互にできているなど
感じます。

私は日頃から、人のいいところを見つけるようにしています。

私自身もいいところを見つけていただきたいので…

しかし、我が子のことになると、それがなかなかできておらず、反省ばかりです。

先生方も日々試行錯誤しながら、

子どもたちに向き合ってくださいていることを感じています。

先生方も人間です、時に気分が乗らない日や体調の悪い日もあるはず
です。それを言葉で少しでも癒しや、喜びを与えることができればいいな
と思います。

言葉にはお金はかかりません。

たくさんたくさん使いたいなと思います。

思っているだけでは、伝わりませんから。

保護者として、サービスを受ける側、とは思っていません。

一緒に素敵な学校を作っていけたら、幸いです。

先生方が羨ましくもあります。

今は会社員ですが、いつか、子どもに携わる仕事がしたいと思います。

今やりたいことは、子どもたちとランチブレイクに思いっきりグラウンドを走りたいです。

私たち大人が忘れかけていることを子どもたちからたくさん学びたいなと思います。ぜひ、実現させてください（笑）

こちらこそ、もっとゆっくりお話ししたいです。

今後ともよろしくお願いします。

いただいた言葉の一つ一つに、たくさんの元気と喜びをいただきました。

「先生方も人間です。」

とてもシンプルな言葉ですが、今はなぜかこの言葉が無性に響きました。

自分が生まれ育ってきた学校とはまるで違う環境の中日々進んでいく教育活動は、我々にとっても未知の部分がたくさんあります。

それでも、自信をもって教壇に立たねばなりませんし、笑顔を絶やしたくないという理想と現実の間にある葛藤もあります。

そうした揺れる思いを体中感じて勤め続けているのが、私の実感です。

（個人の感想なので他の先生方はどうなのかは分かりませんが）

ランチブレイクの思いっきりラン、とっても素敵ですね。

私は新天地に来てから、意図的にスポーツをすることが多くなりました。

毎日の行き帰りの徒歩通勤だけでなく、最近は早朝ランも始めました。

来年は久しぶりにフルマラソンに挑戦して、自己ベストを狙いたいと思っています。（3時間半切りが次の目標です。）

スポーツのいいところは、「無心」になれるところだと思っています。

今日も、昼休みに子どもたちと駆け回りながら思い切りサッカーをしたのですが、シュートを放つ瞬間やフェイントを仕掛ける瞬間は、揺れる思いはどこへやらいってしまうんですね。

頭の中でグルグルと考え込むことが多い時ほど、スポーツに取り組んだり、音楽に親しんだりするのが、自分の中でのウェルビーイングを生むために必要なルーティンとなっています。

と、ついつい自分事の話が長くなってしまいました。

芸術の秋。スポーツの秋。食欲の秋。そして、実りの秋。

子どもたちの成長を支え、共に伴走をする周りの大人たちがタッグを組
みながら、この第3クォーターも進んでいきたいと思っています。

ぜひ、通信での交流も含め、直接お家の方々と交流させていただける機
会を楽しみにしております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(ご意見ご感想などいつでも気軽にお寄せください。)



[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)